看護学科

社会環境は、人口構成および疾病構造の変化、家族構造・機能の変化、価値観の多様化、国際化の進展などの大きな変化に伴い、医療においても高度な科学技術の進展により高度化・専門化・複雑化してきています。そのような社会環境の変化に伴い保健医療福祉活動もこれらの変化に的確に対応することが求められています。

その保健医療福祉活動に従事する看護職に要請されることは、世界的および地域的広がりをもった視点、専門職としての高度な知識と技能、多職種と協同・連携する能力が必要です。

看護職は、人々の誕生から人生の最期まで、人々の様々なライフステージにおいて寄り添い、健やかにその人らしく生きることができるよう支援する役割があります。その役割を果たす内容は、生命の誕生、健康の維持増進、疾病予防、病気からの回復、苦痛の緩和、安らかな死への援助があります。

【教育目的】看護師として必要な知識と技術を教授し、社会の変化やニーズに対応した保健・医療・福祉に貢献できる有能な人材を育成します。看護に必要な科学的知識・正確な技術、円滑な人間関係のためのコミュニケーション能力、状況に適した判断力と応用力、これらを基礎から身につけることを目指します。

【学ぶ内容】教育課程は、『基礎分野』『専門基礎分野』『専門分野』（旧カリキュラムは専門分野が専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野に分けられている）の 3 区分で構成しています。基礎分野は、幅広い物の見方、考え方、看護職に必要な人間の理解について学びます。専門基礎分野は看護の観点から、人体の構造と機能を系統立てて理解し、健康・疾病・障害に関する観察力、判断力などを、看護実践の基盤として学びます。また、人が健康に生活するための社会資源と社会保障制度を学びます。

専門分野は、看護学の土台となる看護の概念や役割、看護実践の基礎となる看護技術及び問題解決の方法を学びます。また、地域で生活する人々とその家族を理解し、地域における様々な場での看護の基礎を学びます。そして、学んだ知識を活用し、それぞれの対象の特徴（発達段階、障害の種類と程度、価値観、生活過程、とりまく環境）に基づき、多様な場で実践出来る専門的知識・技術・態度を身につけ、看護実践能力を習得します。また、医療チームにおける看護の役割を理解し、メンバーシップ及びリーダーシップ、看護マネージメント、医療安全等の基礎的能力も養います。

臨地実習（病院や施設での実習）では、学内で学んだ知識・技術・態度を統合し看護実践をすることで、さらに理解を深め看護実践能力を身につけます。

【学び方】講義で知識を学び、学校の実習室で練習し看護技術を身につけていきます。そして、学習の進度に合わせて 1 学年から病院で実習します。

松江市内を中心に医療機関等へ行き、実習指導者や専任教員の指導を受けながら学びます。

【教育指針】様々な年代の患者様に、自らの判断で主体的に看護を行えるよう、学生一人ひとりの自主性と創造性を重視します。知識や技術はもちろん、患者様の気持ちを理解し、相手の立場に立った看護が出来るよう教育します。

みなさんが看護について学びやすい環境づくりや主体性を引き出すような関わりと指導を心がけます。

【ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士授与に関する方針）】

松江総合医療専門学校看護学科は、教育理念にある「地域の保健・医療・福祉施設などにおいて、人々の健康の担い手として活躍できる質の高い医療従事者の育成」を基本に、看護学科の教育目標を達成し、所定の単位を修め、かつ、下記のディプロマ・ポリシーにある要件を満たした者に卒業を認定し、専門士の学位を授与する

1. 豊かな人間性を持ち、他者を尊重できる能力を有している人材
2. 専門職として知識・技術・態度を身につけている人材
3. 他職種との協働・連携・調整を行い、看護師としての役割が果たせる能力を有している人材
4. 地域、社会の動向を捉え、そのニーズに応える能力を有している人材
5. 探究心と向上心を持ち、他者との相互関係の中で、成長していける能力を有している人材

【カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施方針)】

松江総合医療専門学校看護学科は、ディプロマ・ポリシーに基づいて、社会適応力や実践力の修得、課題解決能力の修得に向けた教育課程を編成する。

1. 看護の対象である人間を幅広く理解した上で、豊かな人間性を養うことのできるプログラムを提供する
2. 人々の心身に起こっている状態を系統立てて理解できる能力を備え、状況に適した観察力、判断力、応用力を基礎から養うことのできるプログラムを提供する
3. 看護に必要な科学的知識・正確な基本的技術・円滑な人間関係を構築できる態度を基礎から養い、それらを統合して実践できるプログラムを提供する
4. 地域社会のニーズに柔軟に応えていける能力を養うことのできるプログラムを提供する

【アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)】

松江総合医療専門学校は、人々の健康の担い手として活躍できる質の高い医療従事者を育成することを基本理念としている。この理念を理解し、基礎的な学力や判断力、表現力を有した上で次のような資質を持っている者を受け入れる。

1. 人を大切に思う気持ちを持っている人
2. 社会における自分の存在を大切にできる人
3. 心身の健康を意識し、自己管理できる人
4. 目的・目標を持ち、それに向かって努力できる人
5. 地域、社会に興味、関心を持っている人
6. 他者と積極的にコミュニケーションを取ろうとできる人